

2021年8月1日

香川県国民健康保険特定健診を2015年度から2019年度に受診された方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の特健診で得られる検査結果を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんが、データは平均値の状態です。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 香川県特定健診受診者における慢性腎臓病対策がCKD有病率・新規透析導入患者数に与える影響に関する後ろ向き観察研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属]

香川大学医学部附属病院 腎臓内科 診療科長 祖父江 理

[研究の目的]

香川県国民健康保険特定健診受診者に対して、慢性腎臓病に関する対策がCKD有病率・新規透析導入患者数に与える影響を検討する。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2015年度～2019年度に香川県国保特定健診を受診したのべ347,265名

利用する検体・診療情報

情報の項目：CKD有病率、保健指導の割合、受診勧奨の割合、保健指導受講率、受診勧奨にて受診率、専門医紹介率、保健指導実施自治体(平均化された集団としての値のみ)

特定健診の結果の統合値(CKD有病率、カテゴリー)で個人を識別できる情報を含まない

[外部からの検体・診療情報の提供]

外部から提供を受け、利用する検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織より提供されます。

[研究組織]

【既存情報の提供施設およびその施設の提供責任者】

香川県国民健康保険連合会 電算課 岡野由佳

[研究代表者]

香川大学医学部附属病院 腎臓内科 祖父江 理

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する特定健診を受けられた方の個人情報に関しては、お名前、住所、年齢、性別など、患者さん個人を特定できる情報は削除して送付いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も特定健診を受けられた方を特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院腎臓内科 担当医師 祖父江理

電話 087-891-2150 FAX 087-891-2152